

経 由



政務活動費収支報告書

令和2年 4月 27日

伊豆市長 菊地 豊 様

会派名 IZU未来

代表者氏名 小長谷 順二



伊豆市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第6条第1項の規定に基づき、令和元年度分の政務活動費に係る収支状況を次のとおり報告します。

1 交 付 額 1, 260, 000円

2 支 出 額 791, 567円

3 収支差引額 468, 433円

4 経理責任者氏名 青木 靖

5 経費の支出明細 令和元年度分政務活動費収支決算書(別添)のとおりに

6 事業の成果

- ・地方議会議員セミナー「議会運営の理論と実務」受講により、問題になることが多い動議と議事進行発言の取り扱い、教育や環境問題で役立つ所管事務調査と活用方法など、今後の議会運営に役立つ知識が習得できた。
- ・地域みらい留学フェスタ2019に参加。伊豆総合高校土肥分校に当てはめると、地元住民の受け入れ体制と環境が整った学生寮が必要、との課題が見えた。
- ・地方議員研究会「政策能力向上研修」に参加、「少子高齢化時代の健康対策」「公共経営の潮流」を受講。健康に老いる、という考え方で地域公共施設を活用すること、数値で目標設定をして事業の達成度を検証すること、など参考にすべき提案があった。
- ・D-ファイル、日経グローバル、ガバナンス、地方議会人などの購読で、地域公共交通・地域づくり協議会・子育て世代支援など、他市町の課題解決事例や地方議会の進むべき方向性を学ぶことができた。

別添（様式第8号関係）

令和元年度分政務活動費収支決算書  
(平成31年4月～令和2年3月)

IZU未来

収入





区 分	金 額
交 付 額	1,260,000円

支出

区 分	金 額
1 調査研究費	87,159円
2 研 修 費	525,846円
3 資料作成費	34,900円
4 資料購入費	143,662円
5 要請・陳情活動費	円
6 会 議 費	円
7 広 報 費	円
8 広 聴 費	円
9 事 務 費	円
10 人 件 費	円
計	791,567円

支 払 伝 票

平成31年 4月10日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥19,440円				
支 出 科 目	摘 要				
1 調 査 研 究 費	○週刊「福祉新聞」購読料  ・2019年4月から2020年3月まで12カ月分  ・1か月¥1,620円×12カ月分＝¥19,440円				
2 研 修 費					
3 資 料 作 成 費					
④ 資 料 購 入 費					
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費					
6 会 議 費					
7 広 報 費					
8 広 聴 費					
9 事 務 費					
10 人 件 費					
支 出 先	株式会社 福祉新聞社				
支 出 年 月 日	平成31年 4月 10日				
支 払 番 号	1	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

〒410-2502  
伊豆市上白岩590

① 領 収 書

発行日：2019年04月10日

IZU未来 御中

購読者番号：2201076

株式会社 福祉新聞社  
代表取締役社長 松寿 麻  
〒100-0013  
東京都千代田区霞が関3丁目3番1号  
尚友会館1階  
TEL：03-3581-0431 FAX：03-3581-0433

金額 ￥19,440-

(うち消費税 ￥1,440-)

但

上記のとおり領収いたしました。

週刊「福祉新聞」2019年4月から2020年3月購読料として

振替払込請求書兼受領証

①





口座記号番号	00140	2	通常払込 料金加入 者負担					
	71762							
加入者名	株式会社 福祉新聞社							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				1	9	4	4	0
おなまえ	伊豆市上白岩590							
ご依頼人	IZU未来			三田忠男				
				2201076 様				
料金	日附印			31-04-10				
				修善寺郵便局				
備考				(23039)				
				N94120009				

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

支 払 伝 票

平成31年 4月16日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥756円				
支 出 科 目	摘 要				
1 調査研究費	○振込手数料  ・地方議会議員セミナー受講料振込分 令和1年5月7日、5月8日「議会運営の理論と実践」  ・平成31年4月16日に銀行振込分				
2 研 修 費					
3 資 料 作 成 費					
4 資 料 購 入 費					
5 要請・陳情活動費					
6 会 議 費					
7 広 報 費					
8 広 聴 費					
9 事 務 費					
10 人 件 費					
支 出 先	伊豆の国農協 八幡支店				
支 出 年 月 日	平成31年 4月 16日				
支 払 番 号	2	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

③ 貯金払戻請求書・貯金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書) 31年4月16日

振込先 みずほ	振込 口座 番号 1314699	支店(所)	金額	千	円
お受取人 株式会社 地域総合研究所 様	フリガナ ミズホ	振込 口座 名義 株式会社 地域総合研究所 様	7	2	10000
ご依頼人 IZU未来 小長谷 順二 様	フリガナ イズミライ コナガヤ ジュンジ	振込 口座 名義 IZU未来 小長谷 順二 様	1	7	56
おまじこと	おまじこと	おまじこと	1	7	56

計算日・指定日 月 日 1: 即時 2: 後納 9: 不要

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ご指定の口座から貯金を払い戻しして振り込む場合、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。
- この振込受付書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。





受付  
31.4.16  
付託の国に協  
入は支店

取扱店

いつもJ/Aバンクをご利用いただきありがとうございます。

支 払 伝 票

平成31年 4月16日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥210,000円				
支 出 科 目	摘 要				
1 調 査 研 究 費	<p>○地方議会議員セミナー受講料 「議会運営の理論と実践」</p> <p>・受講料 1名¥35,000円 ¥35,000円×6名＝¥210,000円</p> <p>・参加者 小長谷順二、三田忠男、下山祥二 波多野靖明、間野みどり、青木靖、計6名</p> <p>・令和1年5月7日(火)及び令和1年5月8日(水) 2日間</p> <p>・平成31年4月16日に事前に代金振込</p>				
2 研 修 費					
3 資 料 作 成 費					
4 資 料 購 入 費					
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費					
6 会 議 費					
7 広 報 費					
8 広 聴 費					
9 事 務 費					
10 人 件 費					
支 出 先	株式会社 地方議会総合研究所				
支 出 年 月 日	平成31年 4月16日				
支 払 番 号	3	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項	<p>・領収書は、セミナー当日、当日日付で 受領</p>				

領収書は裏面添付

貯金払戻請求書・貯金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

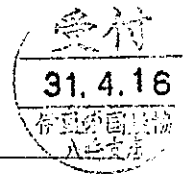
31年4月16日

お振込先 みずほ 麹町 支店(所)	金額 100000000
お受取人 フリガナ 株式会社 地方議会総合研究所 様	設定日・指定日 2 3
ご依頼人 フリガナ IZU未来 小長谷 順二 様	手数料徴収区分 1:前納 2:後納 9:不要 7.56
口座番号 1:普通 2:当座 4:貯蓄 9:その他 13114699	
フリガナ フリガナ イズミライ ユナガヤ シュニシ IZU未来	
フリガナ フリガナ カイソウゴウケンキョウシヨ 株式会社 地方議会総合研究所	
フリガナ フリガナ 〒410-8302 伊豆市土肥 446-12 〒690-11563-9275	

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ご指定の口座から貯金を払い戻して振り込む場合、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。
- この振込受付書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。

取扱店



※原本は、支払番号2 に添付



# 領収証

No. ....

3

2019年5月7日

③-1 IZU未来 様

金額 **¥35,000**

内	
消費税等	
現金	

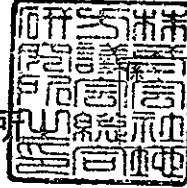
但 5月7日~8日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



# 領収証

No. ....

2019年5月7日

③-2 IZU未来 様

金額 **¥35,000**

内	
消費税等	
現金	

但 5月7日~8日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



# 領収証

No. ....

2019年5月7日

③-3 IZU未来 様

金額 **¥35,000**

内	
消費税等	
現金	

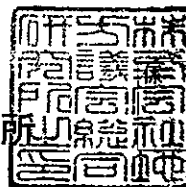
但 5月7日~8日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



# 領収証

No. ....

2019年5月7日

③-4 IZU未来 様

金額

**¥35,000**

内

消費税等

現金

但 5月7日~8日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



# 領収証

No. ....

2019年5月7日

③-5 IZU未来 様

金額

**¥35,000**

内

消費税等

現金

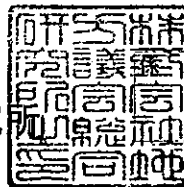
但 5月7日~8日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



# 領収証

No. ....

2019年5月7日

③-6 IZU未来 様

金額

**¥35,000**

内

消費税等

現金

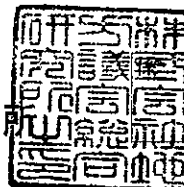
但 5月7日~8日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6





株式会社 地方議会総合研究所



3

支 払 伝 票

令和元年 5月 7日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥30,500円				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	<p>○宿泊費 1部屋¥6,100円×5名=¥30,500円</p> <p>・ 宿泊先 東京豊島区南池袋2-29-11 京王プレッソイン池袋</p> <p>・ 宿泊者 小長谷順二、三田忠男、下山祥二 波多野靖明、間野みどり、計5名</p> <p>・ 地方議会議員セミナー受講時 「議会運営の理論と実践」 令和1年5月7日(火)及び5月8日(水)開催</p>			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	京王プレッソイン池袋				
支 出 年 月 日	令和元年 5月 7日				
支 払 番 号	4	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

**ご請求明細書**  
Amount Description

京王プレッソイン池袋  
TEL 03-5396-0202  
FAX 03-5396-0203

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。

客室番号 Room No.	お名前 Name Of the Guest	人数 Pers	ご利用日 Date
1014	IZU未来 様	1	19.05.07 - 19.05.08(1泊)

日付 Date	摘要 Description	料金 Charges	お支払 Payment	備考 Remarks
05.07	チェックインデポ(現金)		CA 30,500	
05.07	室料	6,100		
05.07	室料(1015)	6,100		
05.07	室料(1016)	6,100		
05.07	室料(1018)	6,100		
05.07	室料(1017)	6,100		
小計 Sub Total		30,500	30,500	

(内消費税 Con.Tax ¥2,255)

ご請求額 Balance Due	
ご返金額 Refund	

ご署名  
Signature \_\_\_\_\_

会社名  
Firm \_\_\_\_\_

発行No. 213662  
No. 201905070170 C  
発行日 2019.05.07  
530 CA 2

京王プレッソイン池袋

<https://www.presso-inn.com/ikebukuro/>  
(1/1)

④

**領収書**  
Receipt

No. 201905070170 C  
2019.05.07

IZU未来 様

**¥30,500**

上記金額は、ご宿泊料金として領収いたしました。  
但、





(内消費税 Con.Tax ¥2,255)

京王プレッソイン池袋  
〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-29-11  
TEL 03-5396-0202 FAX 03-5396-0203



支 払 伝 票

令和元年 5月 7日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥45,100円				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	○交通費 伊豆箱根鉄道 修善寺から三島 ¥510円 JR三島からJR東京山手線内乗車券¥2,270円 JR三島からJR東京・品川 自由席特急券 ¥1,730円 片道1名分¥4,510円 往復1名分¥9,020円 ×5名分¥45,100円  ・小長谷順二、三田忠男、下山祥二 波多野靖明、間野みどり、計5名分  ・地方議会議員セミナー受講時 令和1年5月7日(火)及び5月8日(水)開催			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	伊豆箱根鉄道株式会社 修善寺駅				
支 出 年 月 日	令和1年 5月 7日				
支 払 番 号	5	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

⑤

領 収 書

金 額            ¥45,100円

但し 乗車券類代 として

(消費税込み)

19.-5.-7

No. 6018

伊豆箱根鉄道株式会社

修善寺駅1発行

⑤

修善寺→池袋 2019年05月07日12:01到着

09:30発→11:52着 2時間22分(乗車1時間47分)



乗換：2回

149.1km

Ⓢ 現金優先：4,510円 (乗車券2,780円 特別料金1,730円)

定期券 通勤：1か月 113,760円 / 3か月 321,370円 / 6か月 - 円

09:30 発 修善寺

12駅 伊豆箱根鉄道駿豆線・三島行

510円

10:04着  
10:24発 三島

4駅 JR新幹線こだま636号・東京行 6番線発→21・22番線着

自由席：1,730円

2,270円

11:09着  
11:24発 品川

12駅 JR山手線外回り・渋谷・新宿方面 2番線発→7番線着

11:52 着 池袋

(例) 用件や行き先などを入力すると、経路とともに印刷できます。

印





印

印

印

印





調査研究等旅費明細

会 派 名	IZU未来				代表者印	
参加者氏名	小長谷順二、三田忠男、下山祥二 波多野靖明、間野みどり				経理責任者印	
					支出科目	2
用 務 先	アットビジネスセンター池袋駅前別館8階				支払番号	4,5
実 施 日	令和元年5月7日～令和元年5月8日				出納簿記入印	
目 的	地方議会議員セミナー受講 (議会運営の理論と実践) 2日間					
概 算 額		精 算 額		差 引 額		計算確認印
75,600円		75,600円		0円		
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	日 当	宿 泊 料
5/8	修善寺～三島	19.8km	IH駿豆線	510円		1泊目(甲・乙) 6,100円  2泊目(甲・乙) .....円 6,100円 ×5名分 合計30,500円
"	三島～池袋	129.3km	JR 新幹線,他	4,000円		
"	池袋～三島	129.3km	JR 新幹線,他	4,000円		
"	三島～修善寺	19.8km	IH駿豆線	510円		
	～		小計	9,020円		
	～		×	5名分		
	～		合計	45,100円		
	～					
	～					
	～					
概 算 額		/		45,100円	30,500円	
精 算 額				45,100円	30,500円	
過 不 足 の 理 由						
備 考						



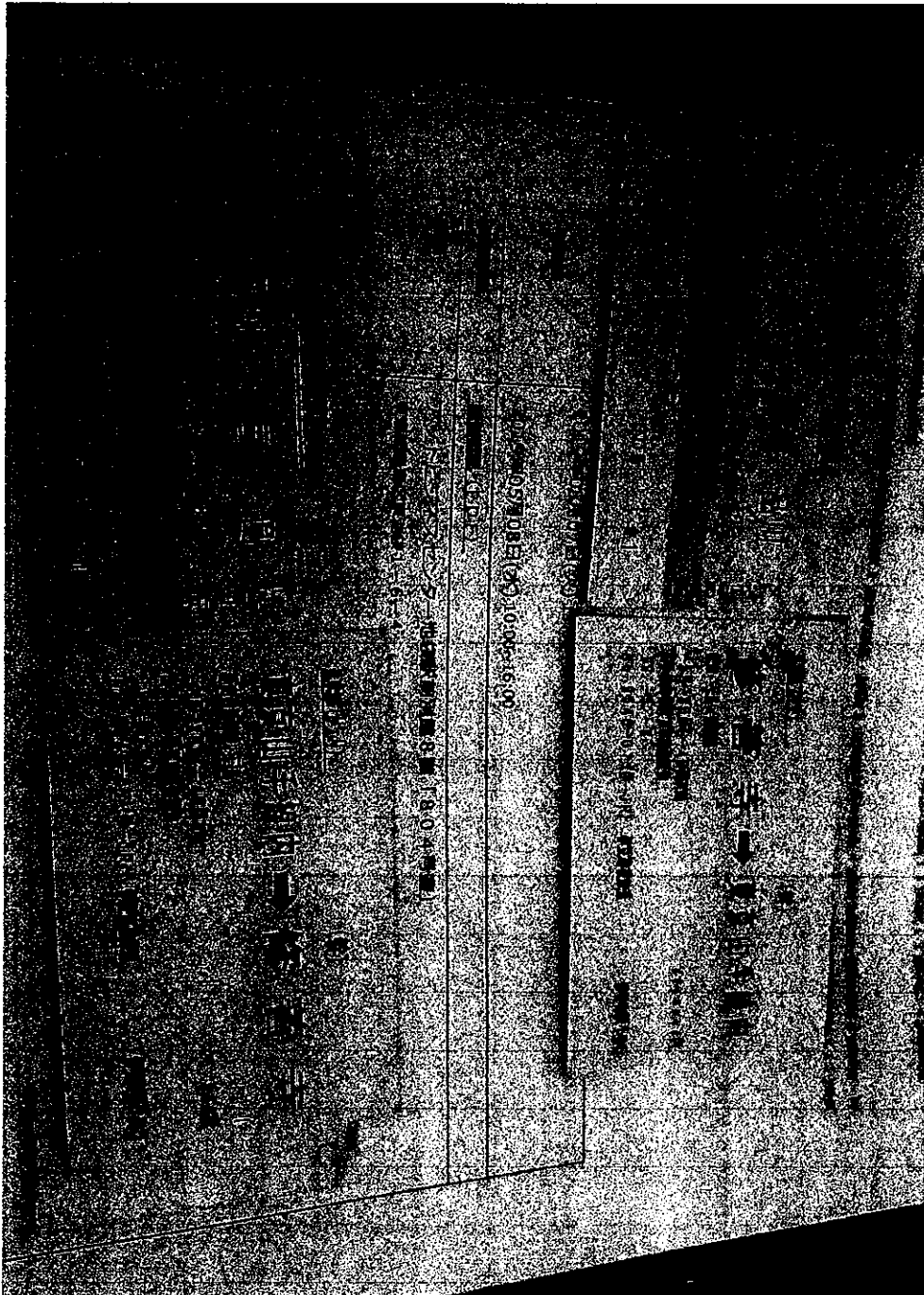
支 払 伝 票

令和元年 5月 8日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥5,560円				
支 出 科 目	摘 要				
1 調 査 研 究 費	<p>○交通費</p> <p>伊豆箱根鉄道 修善寺から三島 ¥510円</p> <p>JR三島からJR東京山手線内乗車券¥2,270円</p> <p>片道1名分¥2,780円</p> <p>往復1名分¥5,560円</p> <p>・青木靖1名分</p> <p>・地方議会議員セミナー受講時</p> <p>令和1年5月8日(水)開催分のみ参加</p>				
2 研 修 費					
3 資 料 作 成 費					
4 資 料 購 入 費					
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費					
6 会 議 費					
7 広 報 費					
8 広 聴 費					
9 事 務 費					
10 人 件 費					
支 出 先	伊豆箱根鉄道株式会社 修善寺駅				
支 出 年 月 日	令和1年 5月 8日				
支 払 番 号	6	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項	<p>伊豆箱根鉄道修善寺駅にて往復乗車券及び往復分自由席特急券を購入するも領収書の取得を失念したため、規定により乗車券分¥5,560円のみ支払。自由席特急券分¥3,460円は自費。(写真添付)</p>				

領収書は裏面添付

⑥ 2019年5月8日、交通費。(青木 靖分)



⑥ 乗車券 (¥2780円×2) ¥5560円 / 1人分 修善寺 → 東京、往復。  
(自由席 特急券 ¥3,460円)  
合計 ¥9,020円

○ 領収書: 取得もれのみ。規定により、  
乗車券分 ¥5,560円のみ。(特急券分 ¥3,460円は、自費)

6

修善寺→池袋 2019年05月08日09:01到着

06:32発→08:59着 2時間27分(乗車1時間57分)

乗換：2回 152.8km

現金優先：4,510円 (乗車券2,780円) 特別料金1,730円)

定期券 通勤：1か月 116,510円 / 3か月 329,170円 / 6か月 - 円

06:32 発 修善寺

12駅 伊豆箱根鉄道駿豆線・三島行

510円

07:09着  
07:24発 三島

5駅 JR新幹線こだま704号・東京行 6番線発→15番線着

自由席：1,730円

2,270円

08:20着  
08:35発 東京

12駅 JR山手線内回り・上野・池袋方面 4番線発→6番線着

08:59 着 池袋

(例) 用件や行き先などを入力すると、経路とともに印刷できます。

印





印

印

印

印

調査研究等旅費明細

会 派 名	IZU未来			代表者印		
参加者氏名	青木 靖			経理責任者印		
				支出科目	2	
用 務 先	アットビジネスセンター池袋駅前別館8階			支払番号	6	
実 施 日	令和1年5月8日			出納簿記入印		
目 的	地方議会議員セミナー受講 (議会運営の理論と実践)					
概 算 額	精 算 額		差 引 額		計算確認印	
9,020円	5,560円		3,460円			
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	日 当	宿 泊 料
5/8	修善寺～三島	19.8km	IH駿豆線	510円		1泊目(甲・乙) .....円
"	三島～池袋	133km	JR線	4,000円		
"	池袋～三島	129.3km	JR線	4,000円		
"	三島～修善寺	19.8km	IH駿豆線	510円		
	～					
	～					
	～					
	～					
概 算 額		/		9,020円		円
精 算 額				5,560円		
過 不 足 の 理 由			領収書の取得を失念した為JR分普通乗車券のみ支払			
備 考			自由席特急券分¥3,460円は自費			





## 調査研究等報告書

令和元年 5月 18日

実施日時	2019年5月7日(火)～8日(水)
参加者氏名	三田忠男、小長谷順二、間野みどり、下山祥二、波多野靖明、青木靖(8日のみ)
用務先	東京アットビジネスセンター池袋駅前別館804号
対応者	(株)地方議会総合研究所代表取締役 廣瀬 和彦氏
目的・内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本会議運営の理論と実務</li> <li>・委員会運営の理論と実務</li> <li>・協議等の場</li> <li>・公聴人・参考人</li> <li>・再議</li> <li>・専決処分</li> <li>・長に対する不信任決議</li> <li>・意見書・請願・陳情</li> <li>・懲罰、資格決定等 の研修に参加しました。</li> </ul>
成果・所感	<p>7日の議会運営の理論と実務の講義は、地方議会議事運営に適用される主な法令、地方自治法の会議規則(地方自治法120条)、委員会条例(地方自治法109条)、傍聴規則(地方自治法130条)と地方自治法の解釈と行政実例を交えた分かりやすい内容でした。</p> <p>出席している自治体の議会の条例や規則を紹介しながら進める講義は膨大な資料にも関わらず飽きさせない一面がありました。</p> <p>8日の委員会運営の理論と実務は、伊豆市の委員会条例を取り上げ全国の議会との比較や常任委員会の適正規模にも触れ、議員定数の減少による課題も浮き彫りになりました。</p> <p>議会運営委員会の所管についての確認や根拠規定の確認も行うことができ、不穏当・不規則発言に対する対応は、地方自治法132条の趣旨「本会議や委員会の場合は地方公共団体の事務に関わる公の問題を議論する場であり、議事に関係のない個人の問題を議論すべきでないこと」を肝に銘じ、伊豆市議会として政治倫理審査会の設置が二度と起こらないような議会運営を議会全体で認識すべきと痛感した研修となりました。</p>

支 払 伝 票

令和元年 5月10日





会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥40,400円				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	<p>○朝日新聞 (朝刊) 購読料</p> <p>・ 2019年4月11日から2020年3月31日まで分</p> <p>・ 2019年4月11日から4月30日 = ¥2,340円 2019年5月から2020年3月末 = ¥38,060円 合計 ¥40,400円</p> <p>・ 第1購読、静岡新聞</p>			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	有限会社 トガワ新聞店				
支 出 年 月 日	令和元年 5月 10日				
支 払 番 号	7	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付



支 払 伝 票

令和元年 5月31日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥58,968円				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	○自治体情報誌 Dファイル 年間購読料 ・2019年4月から2020年3月まで分 ・12カ月分の22冊+別冊4冊 購読料 ¥58,968円			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要請・陳情活動費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	イマジン出版 株式会社				
支 出 年 月 日	令和元年 5月31日				
支 払 番 号	8	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付



8

No. ....

# 領収証

## IZU未来

## 様

金額

### ¥58,968

但自治体情報誌D-ファイル 2019年度誌代として

2019年 5月 31日 上記正に領収いたしました



内 訳

消費税額等(%)

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8

### イマジン出版株式会社

代表取締役 片岡 幸

### 振替払込請求書兼受領証

8





記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	00100					6		通常払込 科金加入 者負担
	34749							
加入者名	イマジン出版株式会社 D-ファイル							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				¥	5	8	.	968
ご依頼人	静岡県伊豆市土肥457 IZU未来 小長谷 順二 様							
料金	日 附 印							
	01-05-31 土肥郵便局							
備考	(23040) N94130012							

この受領証は、大切に保管してください。

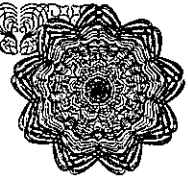
支 払 伝 票

令和元年 6月 3日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥9,792円				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	○月刊 地方議会人 年間購読料 (議会で役立つ市町村議員研修誌)  ・2019年4月から2020年3月まで分  ・12カ月分の購読料 ¥9,792円			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	株式会社 中央文化社				
支 出 年 月 日	令和元年 6月 3日				
支 払 番 号	9	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

# 領 収 証



⑨

IZU未来 代表小長谷川順二様

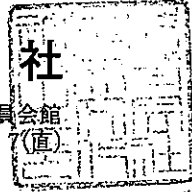
2019年6月3日

¥ 9,792

但し 地方議会人購読料 2019年4月~2020年3月  
上記の金額正に領収いたしました

株式会社 中央文化社

東京都千代田区一番町25全国町村議員会館  
〒102-0082 電話 03(3264)2457(直)



## 振替払込請求書兼受領証

⑨





記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	001201	通常払込 料金加入 者負担
加入者名	地方議会人 株式会社 中央文化社	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥9792	
ご依頼人	No. IZU未来 小長谷川順二様	
料金備考	日 附 印 01-06-03 中伊豆 郵便局 (23085) N94140015	

この受領証は、大切に保管してください。

支 払 伝 票

令和元年 6月11日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥12,312円				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	○月刊ガバナンス 年間購読料 (これからの地方自治を創る実務情報誌)  ・2019年4月から2020年3月まで分  ・12カ月分の購読料 ¥12,312円			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	株式会社 ぎょうせい				
支 出 年 月 日	令和元年 6月11日				
支 払 番 号	10	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

10 振替払込請求書 兼受領証

普通預金 加入者負担

00140 8 10000

加入者名 株式会社きようせい

金額 1 2 3 1 2

振込先 みずほ銀行 銀行 東京営業部 支店

ご依頼人住所氏名 静岡県伊豆市 伊豆市議会 IZU未来 (代表 小長谷 順二) 要打電項目: 906172052 様

日附印 01-06-11 中伊豆郵便局 (23085) N94110011

この受領証は、大切に保管してください

10

請求書

伊豆市議会 IZU未来 (代表 小長谷 順二)

様 令和元年6月6日

東京都江東区新木場1丁目18番11号 (〒136-8575)

株式会社きようせい 代表取締役社長 成吉

下記のとおりにご請求いたします。金額には消費税及び地方消費税が含まれております。(0450-0067150)

ご請求額	¥12,312.-	お得意様No (請求No)	50-0878348 906172052
------	-----------	---------------	-------------------------

お支払は 令和元年7月31日までにお願いします。

品名	追録号数	数量	単価	金額	備考
月刊「ガバナンス」 2019年4月号～2020年3月号	購読料	1	12312	12312	





(振込先) みずほ銀行東京営業部 (001) 普通預金 4913720 カ)キョウセイ (要打電項目) 906172052 イスシキカイイスミライ

01190065073 ( 1)

E

支 払 伝 票

令和元年 6月29日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥27,060円				
支 出 科 目	摘 要				
① 調 査 研 究 費	<p>○「地域みらい留学」調査研究、 「同フェスタ2019」セミナー参加、交通費</p> <p>・令和元年6月29日(土) ベルサール渋谷ガーデンで開催 公立高校への地域外進学をマッチングする事業の調査</p> <p>・修善寺駅—渋谷駅間の往復の交通費 伊豆箱根鉄道 修善寺駅—三島駅間 JR新幹線、山手線 三島駅—渋谷駅間 ¥9,020円×3人分 合計¥27,060円</p> <p>・参加者 小長谷順二、青木靖、下山祥二</p>				
2 研 修 費					
3 資 料 作 成 費					
4 資 料 購 入 費					
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費					
6 会 議 費					
7 広 報 費					
8 広 聴 費					
9 事 務 費					
10 人 件 費					
支 出 先	伊豆箱根鉄道 修善寺駅				
支 出 年 月 日	令和元年 6月29日				
支 払 番 号	11	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

㊦

領 収 書

金 額            ¥27,060円

但し 乗車券類代 として

(消費税込)

19.-6.29





No. 6769

伊豆箱根鉄道株式会社

修善寺駅1発行

様式第10号 (第6条関係)

調査研究等旅費明細

会 派 名	IZU未来				代表者印	
参加者氏名	小長谷順二、青木靖、下山祥二				経理責任者印	
					支出科目	/
用 務 先	ベルサール渋谷ガーデン (東京都渋谷区)				支払番号	//
実 施 日	令和元年6月29日 (土)				出納簿記入印	
目 的	「地域みらい留学」調査研究、「同フェスタ2019」セミナー参加					
概 算 額		精 算 額		差 引 額		計算確認印
27,060円		27,060円		0円		
月日	発着	路程	路線	運賃	日当	宿泊料
6/29	修善寺～三島	19.8km	IH駿豆線	510円		1泊目(甲・乙) .....円 2泊目(甲・乙) .....円 合計.....円
"	三島～渋谷	121.1km	JR新幹線,他	4,000円		
"	渋谷～三島	121.1km	JR新幹線,他	4,000円		
"	三島～修善寺	19.8km	IH駿豆線	510円		
	～		小計	9,020円		
	～		×	3名分		
	～		合計	27,060円		
	～					
概 算 額		/		27,060円		円
精 算 額				27,060円		円
過不足の理由						
備 考						



## 調査研究等報告書





令和元年 7月 2日

実施日時	令和元年 6月 29日 (土) 11 時00分 ~ 14時 00分
参加者氏名	青木靖、下山祥二、小長谷順二
用務先	ベルサール渋谷ガーデン
対応者	(一社)地域・教育魅力化プラットフォーム担当者
目的・内容	<p>北は北海道から、南は沖縄まで、全国から入学生を募集している地方の公立高校約50校が集まり学校説明会の「地域みらい留学フェスタ」2019の視察</p> <p>県内外に伊豆西海岸の土肥地区の魅力を発信し、観光人材（観光コース）、海を活用した特徴のある部活動、寄宿舎の整備、公営塾、ICTを駆使した先進教育などを取り入れ、伊豆総合高校土肥分校の存続と地域の活性化につなげられる方策の研究の為の視察。</p>
成果・所感	<p>県内唯一の参加校 川根高等学校の取り組みについて教員や行政職員とこれまでの取り組み等のお話をさせていただきました。</p> <p>広島県立大崎開成高等学校のプレゼンは留学入学で大阪から広島に移り住み、学校生活を楽しんでいる女子高生の体験談でした。地域のイベントに参加し、自分自身も想像していなかった自分がそこにあり、中学校時代は考えられない自分がいるとの話でして留学によって大きく成長した実体験を伺いました。</p> <p>会場には多くの家族連れの姿があり、親元から離れ一人暮らしを考えている親子の切実な話を伺う事も出来ました。</p> <p>地域みらい留学制度は、受け入れる側の責任は重く、学校教育はもちろん、生活に必要な寮や食事の提供、留学中の里親などしっかりとサポート体制の構築を行い、地域おこし協力隊による公営塾など学力アップにつながる政策の必要性も感じました。何よりも地域の方々の協力なしではこの制度は成り立たないので県、伊豆市としっかり連携して今後も県内外からの入学生の受け入れのための協議を進めていただきたい。</p>

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票



令和元年 7月12日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥33,150円				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	○防災公園 資料作成費 (カラー印刷・カラーコピー代)  ・1枚50円、(A3×2枚+A4×49枚) ×13  ・伊豆市の防災公園整備に向けての研修会のための資料			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	伊豆市				
支 出 年 月 日	令和元年 7月12日				
支 払 番 号	12	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

12

### 納入通知書兼領収書





納入者	住所 伊豆市小立野38-2												
	氏名 IZU未来 様												
令和 <del>平成</del> 元	年度	会計名	一般会計										
主管課	議会事務局			No.									
収入 科目	款 20	項 4	目 7	節 1	細節 1								
金額			¥	33	150								
<p>ただし</p> <p>印刷 および コピー代 50円/枚  (カ- (A3×2枚+A4×49枚)×13)  上記の金額を平成令和元年 7月 19日  までに納めてください。</p> <p>平成令和元年 7月 9日   静岡県伊豆市長</p> <p>納付場所  スルガ銀行、伊豆の国農協  静岡銀行、みずほ銀行  静岡中央銀行、静岡県労働金庫  三島信用金庫  静岡県信用漁業協同組合連合会  伊豆市会計課  中伊豆支所  天城湯ヶ島支所  土肥支所</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr><td>伊</td><td>中</td><td>天</td><td>土</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>						伊	中	天	土				
伊	中	天	土										
上記の金額を領収しました 伊豆市金融機関 伊豆市出納員			領収印 										

納入者用



様式第10号 (第6条関係)

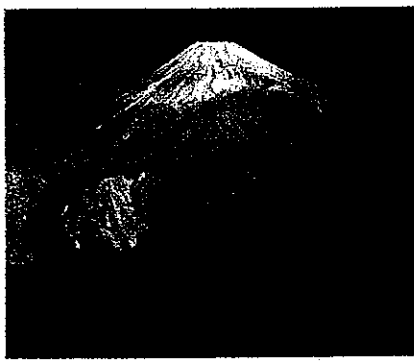
調査研究等旅費明細

会 派 名	IZU未来			代表者印	
参加者氏名	波多野 靖明、杉山 誠 計2名			経理責任者印	
				支出科目	/
用 務 先	静岡県庁 廃棄物リサイクル課			支払番号	13
実 施 日	令和元年 7月 26日			出納簿記入印	
目 的	一般廃棄物処理、災害廃棄物処理における責任分担や、交付金制度についての調査。				
概 算 額		精 算 額		差 引 額	計算確認印
9,840円		¥9,840円		0円	
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	宿泊料
7月26日	修善寺～三島	km	伊豆箱根鉄道	510円×2人	1泊目(甲・乙) .....円 2泊目(甲・乙) .....円
	三島～静岡		JR新幹線	1950円×2人	
	静岡～三島		JR新幹線	1950円×2人	
	三島～修善寺		伊豆箱根鉄道	510円×2人	
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
概 算 額		/		9,840円	
精 算 額				¥9,840円	
過 不 足 の 理 由					
備 考					



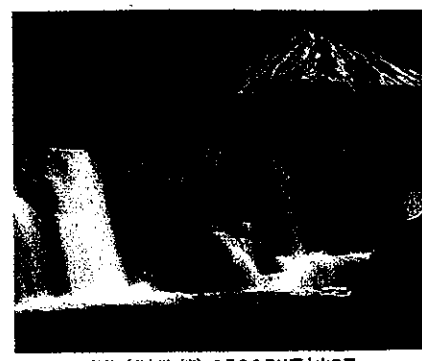
清流(富士川/春) 2月23日は富士山の日  
静岡県観光ホームページ (054-221-2137) (054-221-3553)  
世界遺産 富士山 Fujisan World Heritage Site, Shizuoka Pref.

静岡県くらし・環境部 環境局  
廃棄物リサイクル課  
課長 小川 雅也  
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号  
TEL 054-221-3328  
FAX 054-221-3553  
E-mail: masaya1\_ogawa@pref.shizuoka.lg.jp



探訪(愛鷹山/冬) 2月23日は富士山の日  
静岡県観光ホームページ (054-221-2137) (054-221-3553)  
世界遺産 富士山 Fujisan World Heritage Site, Shizuoka Pref.

静岡県くらし・環境部 環境局  
廃棄物リサイクル課 資源循環班  
主査 木原 真也  
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号  
TEL 054-221-2137  
FAX 054-221-3553  
E-Mail: hai@pref.shizuoka.lg.jp



清流(富士川/春) 2月23日は富士山の日  
静岡県観光ホームページ (054-221-2137) (054-221-3553)  
世界遺産 富士山 Fujisan World Heritage Site, Shizuoka Pref.

静岡県くらし・環境部 環境局  
廃棄物リサイクル課 資源循環班  
副班長 水野 祐子  
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号  
TEL 054-221-2426  
FAX 054-221-3553  
E-mail: hai@pref.shizuoka.lg.jp



空のキャンパス(東園大富士農場/夏) 2月23日は富士山の日  
静岡県観光ホームページ (054-221-2137) (054-221-3553)  
世界遺産 富士山 Fujisan World Heritage Site, Shizuoka Pref.

静岡県くらし・環境部 環境局  
廃棄物リサイクル課 資源循環班  
班長 山本 晃  
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号  
TEL 054-221-2426  
FAX 054-221-3553  
E-Mail: hai@pref.shizuoka.lg.jp



空のキャンパス(東園大富士農場/夏) 2月23日は富士山の日  
静岡県観光ホームページ (054-221-2137) (054-221-3553)  
世界遺産 富士山 Fujisan World Heritage Site, Shizuoka Pref.

静岡県くらし・環境部 環境局  
廃棄物リサイクル課 資源循環班  
専門主査 若尾 晃一  
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号  
TEL 054-221-2137  
FAX 054-221-3553  
E-mail: hai@pref.shizuoka.lg.jp

<b>領 収 書</b>	
金 額	¥4,920円
但し	乗車券類代として
	(消費税込み)
19.-7.26	伊豆箱根鉄道株式会社
No. 7124	修善寺駅1発行

<b>領 収 書</b>	
金 額	¥4,920円
但し	乗車券類代として
	(消費税込み)
19.-7.26	伊豆箱根鉄道株式会社
No. 7125	修善寺駅1発行

調査研究等報告書

令和元年 8月 5日

実施日時	2019年 7月 26日 (金) 13時 30分 ~ 15時 45分
参加者氏名	波多野靖明 杉山誠
用務先	静岡県庁廃棄物リサイクル課
対応者	県廃棄物リサイクル課主査・木原眞也氏 〃 副班長・水野裕子氏
目的・内容	国が定める廃棄物処理施設整備計画や災害廃棄物処理事業の内容を学び、伊豆の国市と共同で進めている新ごみ処理施設整備事業の内容との整合性を確認するために、静岡県の廃棄物リサイクル課主査・木原眞也氏より、また災害廃棄物に関しては同課班長・水野裕子氏より説明を受けた。
成果・所感	<p>(1) 一般廃棄物処理における、国・県・市町村・市民（排出者）の役割と責任分担については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」をもとに説明を受けた。</p> <p>その中で、①市民には廃棄物の排出抑制、再生利用、分別排出等、廃棄物の減量その他適正処理に関して、自治体の施策に協力する義務が果たせられていること。</p> <p>②・市町村は廃棄物の適正な処理に必要な措置を講ずるよう努める。 ・市町村は区域内の一般廃棄物の処理に関する計画「一般廃棄物処理計画」を定めなければならない。 ・市町村は一般廃棄物処理計画に従って、その区域内における一般廃棄物を<u>生活環境の保全上支障が生じないうちに</u>収集し、これを運搬し、及び処分しなければならない。</p> <p>③県は市町村の責務が果たされるように技術的援助を行い、国は技術開発の推進、財政的援助、広域的な見地からの調整を行う。</p> <p>ポイントとして、一般廃棄物処理に関しては、その処理の責任を市町村が「一般廃棄物処理計画」を定めその処理を担う義務がある事。伊豆市・伊豆の国市で計画している新ごみ処理施設は、両市の廃棄物処理計画に基づいて、処理量や処理する品目が計画されていることが確認できた。</p>

(2) 災害廃棄物の処理における市町村の責務、その処理事例及び交付金制度については、環境省環境再生・資源循環局・災害廃棄物対策室発行資料「災害廃棄物対策指針」（平成30年3月改訂版）や、同じく資源循環局・廃棄物適正処理推進課発行資料「災害等廃棄物処理事業」及び「廃棄物処理施設災害復旧事業」の補助金制度等について（平成31年3月1日版）などに基づいて説明を受けた。

①市町村は一般廃棄物の処理責任を有しており、災害廃棄物も一般廃棄物とみなされることから、その処理についても市町村が行う固有事務として位置づけられている。

②災害廃棄物処理の3原則として、安全・スピード・費用が重要とされており、住民の健康に悪影響を与える腐敗性物質は速やかに処理を行う必要がある。また、焼却処分のためには自己施設が健全に動いている必要がある。

③災害廃棄物処理費用は国の財政支援があるものの、地方自治体が一次負担するもの。独自に処理できない場合は周辺自治体に支援を依頼するが、最初から処理計画に盛り込まないと言うことはありえない。周辺自治体の理解が得られない。

県が代行処理する場合は、仮設焼却炉の建設・解体が必要となり、その費用負担は市町村が担うことになる。

④地方負担分の全額について震災復興特別交付税により措置されたのは東日本大震災のみ。

⑤平成30年6月19日閣議決定された「廃棄物処理施設整備計画」の中でも、“災害対策の強化”として、一定程度の余裕を持った焼却施設及び最終処分場の能力を維持する必要性が示されている。

これらの説明を受け、災害廃棄物のうち焼却できるものを速やかに分別し、市民生活環境に悪影響が及ばないように処理する大切さを感じた。





また、自施設で処理できないと割高なコストが生じ、結果として市の財政負担が増すことも確認できた。

(3) ごみ焼却施設への発電設備の設置については、循環型社会の形成推進のため徹底した循環的利用が求められており、伊豆市伊豆の国市の新ごみ処理施設については熱回収（発電）以外にその方法がないこと、さらに国においても中小規模（100トン未満）の廃棄物処理施設の余熱利用を推進する方向で動いていることが確認できた。



支 払 伝 票

令和元年12月19日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥ 1, 7 5 0 円				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	○防災公園視察調査のための資料作成費  ・厚木市「ぼうさいの丘公園」資料 コピー代  ・A4 5枚×5部 、A3 2枚×5部 (フルカラー)			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	伊豆市				
支 出 年 月 日	令和元年12月19日				
支 払 番 号	1 4	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

14





納入通知書兼領収書

納入者 氏名	住所 IZU未来 様												
令和 平成 元年度	会計名	一般会計											
主管課				No.									
収入 科目	款 20	項 4	目 7	節 1	細節 1								
金額			¥	1750									
<p>ただし</p> <p>印刷およびコピー代 (7ルカラー)</p> <p>A4 5枚×5部 A3 2枚×5部</p> <p>上記の金額を平成 年 月 日 までに納めてください。</p> <p>平成 / 年 / 2月 / 19日</p> <p>静岡県伊豆市長</p> <p>納付場所</p> <p>スルガ銀行 伊豆の国農協 静岡銀行 みずほ銀行 静岡中央銀行 静岡県労働金庫 三島信用金庫 静岡県信用漁業協同組合連合会 伊豆市会計課 中伊豆支所 天城湯ヶ島支所 土肥支所</p> <table border="1"> <tr> <td>伊</td> <td>中</td> <td>天</td> <td>土</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						伊	中	天	土				
伊	中	天	土										
<p>上記の金額を領収し ました</p> <p>伊豆市金融機関 伊豆市出納員</p>			<p>領収印</p> <p>領収</p> <p>1.12.19</p> <p>伊豆の国農協 八幡支店</p>										

納入者用

支 払 伝 票

令和1年12月26日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥770円				
支 出 科 目	摘 要				
1 調 査 研 究 費	<p>○振込手数料                      地方議員研究会 政策能力向上研修                      2講座6名分受講料振込分                      「少子高齢化時代の健康政策」                      「公共政策の潮流」</p> <p>・参加者 小長谷順二、杉山誠、三田忠男、青木靖                      下山祥二、間野みどり</p> <p>・令和2年1月28日開催分、令和1年12月26日に事前に                      代金振込の振込手数料</p>				
② 研 修 費					
3 資 料 作 成 費					
4 資 料 購 入 費					
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費					
6 会 議 費					
7 広 報 費					
8 広 聴 費					
9 事 務 費					
10 人 件 費					
支 出 先	伊豆の国農協 八幡支店				
支 出 年 月 日	令和元年 12月 26日				
支 払 番 号	15	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

振替

貯金払戻請求書・貯金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

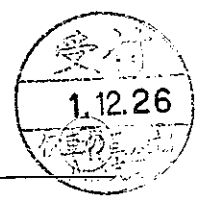
1年12月26日

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

お振込先 楽天 第二営業 支店(所)	金額 十億 百万 千 円 1 1800000 (16)
貯金種目 1:普通 2:当座 4:貯蓄 9:その他 7520919	口座番号
お受取人 フリガナ(シヤ)チホウギンケンキョウカイ (社)地方議員研究会 様	起算日・指定日 月 日
お依頼人 フリガナイシギカイ イミライ コナガヤジュンシ 伊豆市議会 IZO未来 小長谷 川貞二 様	手数料徴収区分 1:即納 2:後納 9:不要
お引当 〒410-2505 伊豆市八幡 212-1	手数料(税込) 1770 (15)





- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ご指定の口座から貯金を払い戻して振り込む場合、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。
- この振込受付書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。

取扱店



支 払 伝 票

令和1年12月26日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥180,000円				
支 出 科 目	摘 要				
1 調 査 研 究 費	<p>○地方議員研究会 政策能力向上研修 2講座 6名分 受講料 「少子高齢化時代の健康政策」 「公共政策の潮流」</p> <p>・受講料 1講座¥15,000円 ¥15,000円×2講座×6名＝¥180,000円</p> <p>・参加者 小長谷順二、杉山誠、三田忠男、青木靖 下山祥二、間野みどり</p> <p>・令和2年1月28日開催分、令和1年12月26日に事前に 代金振込</p>				
② 研 修 費					
3 資 料 作 成 費					
4 資 料 購 入 費					
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費					
6 会 議 費					
7 広 報 費					
8 広 聴 費					
9 事 務 費					
10 人 件 費					
支 出 先	(社) 地方議員研究会				
支 出 年 月 日	令和元年 12月 26日				
支 払 番 号	16	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

振替

貯金払戻請求書・貯金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

1年12月26日

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

振込元 <b>楽天</b>	振込口座 <b>第二営業 支店(所)</b>	金額 十位 百万 千 円 7 1 8 0 0 0 0	(16)
振込種別 1:普通 2:当座 4:貯蓄 9:その他 7 5 2 0 9 1 9	振込先 フリカナ(シャ)天ホウギンケンキョウカイ (社)地方議員研究会 様	起算日・指定日 1:即時 2:後納 9:不要 1 7 7 0	(15)
お受取人 フリカナ伊豆市議会 伊豆未来 伊豆市議会 伊豆未来 小長谷 川貞二 様	ご依頼人 〒4410-2525 伊豆市八幡 212-1		

※ 宛本は、支払番号 15 に添付。

- 振込元金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ご指定の口座から貯金を払い戻して振り込む場合、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。
- この振込受付書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。

取扱店



(16)

# 領 収 証

120 糸

小長谷 順二

様

2020年1月28日

★

## ¥30,000

但 1/28 10:00～「少子高齢化時代の健康対策」

1/28 14:00～「公共経営の潮流」

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297



120 糸

杉山 誠

様

2020年1月28日

★

## ¥30,000

但 1/28 10:00～「少子高齢化時代の健康対策」

1/28 14:00～「公共経営の潮流」

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297



(16)

120 不木

三田 忠男

様

2020年1月28日

★

## ¥30,000

但 1/28 10:00～「少子高齢化時代の健康対策」

1/28 14:00～「公共経営の潮流」

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297



(16)

領 収 証  
IZU未来 下山 祥二 様 2020年1月28日

★ ￥30,000

但 1/28 10:00~「少子高齢化時代の健康対策」  
1/28 14:00~「公共経営の潮流」  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会  
〒532-0004  
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
TEL 06 (7878) 6297



(16)

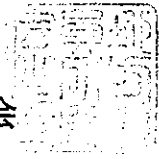
IZU未来 間野 みどり 様 2020年1月28日

★ ￥30,000

但 1/28 10:00~「少子高齢化時代の健康対策」  
1/28 14:00~「公共経営の潮流」  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会  
〒532-0004  
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
TEL 06 (7878) 6297



(16)

IZU未来 青木 靖 様 2020年1月28日

★ ￥30,000

但 1/28 10:00~「少子高齢化時代の健康対策」  
1/28 14:00~「公共経営の潮流」  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会  
〒532-0004  
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
TEL 06 (7878) 6297



(16)



支 払 伝 票

令和2年 1月27日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥6,844円				
支 出 科 目	摘 要				
① 調査研究費	<p>○神奈川県厚木市の防災機能を備えた公園の視察調査研究の交通費</p> <p>・伊豆箱根鉄道 修善寺駅 ~小田急線 本厚木駅                      IH修善寺駅~IH三島駅 520円                      JR三島駅~JR小田原駅 2,440円                      (JR新幹線 乗車券680円+自由席特急券1,760円)                      JR小田原駅~OK本厚木駅 462円                      3,422円</p> <p>¥3,422円×往復=¥6,844円</p> <p>・参加者：波多野靖明</p>				
2 研 修 費					
3 資 料 作 成 費					
4 資 料 購 入 費					
5 要請・陳情活動費					
6 会 議 費					
7 広 報 費					
8 広 聴 費					
9 事 務 費					
10 人 件 費					
支 出 先	伊豆箱根鉄道 修善寺駅				
支 出 年 月 日	令和2年 1月27日				
支 払 番 号	17	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項	<p>・領収書 ¥5,920円は、修善寺~小田原の往復分。                      (¥2,960円×2)</p>				

領収書は裏面添付

領 収 書 (17)

金 額 ￥5,920円

但し 乗車券類代 として

(消費税込み)

20.-1.27





No. 9592

伊豆箱根鉄道株式会社

修善寺駅1発行

支 払 伝 票

令和2年 1月27日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥8,660円				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	<p>○地方議員研究会 政策能力向上研修                      受講のための交通費</p> <p>・開催日 令和2年1月28日                      会 場 TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター</p> <p>・1/27三島駅～東京駅、1/28東京駅～修善寺駅                      JR三島駅～JR東京駅 4,070円                      (JR新幹線 乗車券2,310円+自由席特急券1,760円)                      JR東京～JR三島駅 4,070円                      IH三島駅～IH修善寺駅 520円</p> <p>合計 ¥8,660円</p> <p>・参加者：三田忠男</p>			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要請・陳情活動費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	東海旅客鉄道㈱、伊豆箱根鉄道㈱				
支 出 年 月 日	令和2年 1月27日				
支 払 番 号	18	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

領 収 書

Receipt 様

領収年月日 2020.-1.25

金額 ￥4,070 (消費税等込み)

(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(60006 1枚)  
東海旅客鉄道株式会社

鶴舞駅

鶴舞MV1発行 00007-02

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

領 収 書

Receipt 様

領収年月日 2020.-1.28

金額 ￥4,070 (消費税等込み)

(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(50257 1枚)  
東海旅客鉄道株式会社

東京駅

東京駅MV805発行 60258-02

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

支 払 伝 票

令和2年 1月27日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥43,415円				
支 出 科 目	摘 要				
① 調 査 研 究 費	○神奈川県厚木市の防災機能を備えた公園の調査研究 及び 地方議員研究会研修受講の交通費 ・1/27 厚木市「ぼうさいの丘公園」視察 1/28 TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター 政策能力向上研修 受講 ・修善寺駅～本厚木駅～神田駅、東京駅～修善寺駅 IH修善寺駅～IH三島駅 520円 JR三島駅～JR小田原駅 2,440円 (JR新幹線 乗車券680円+自由席特急券1,760円) OK小田原駅～OK本厚木駅 462円 OK本厚木駅～JR神田駅 671円 JR東京駅～JR三島駅 4,070円 (JR新幹線 乗車券2,310円+自由席特急券1,760円) IH三島駅～IH修善寺駅 520円 小計¥8,683円×5名=¥43,415円 ・参加者：小長谷順二、杉山誠、青木靖、 下山祥二、間野みどり、計5名				
2 研 修 費					
3 資 料 作 成 費					
4 資 料 購 入 費					
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費					
6 会 議 費					
7 広 報 費					
8 広 聴 費					
9 事 務 費					
10 人 件 費					
支 出 先	伊豆箱根鉄道 修善寺駅、東海旅客鉄道(株)東京駅				
支 出 年 月 日	令和2年 1月27日				
支 払 番 号	19	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項	・IH=伊豆箱根鉄道 駿豆線 OK=小田急小田原線 ・小田原駅～神田駅は交通系IC支払 領収書内訳 ・1/27 ¥14,800円(修善寺～小田原、5名分) (¥2,960円×5名分) ・1/28 ¥22,950円(東京～修善寺、5名分) (¥4,590円×5名分)				

領収書は裏面添付

領 収 書 (19)

金 額 ￥14,800円

但し 乗車券類として

(消費税込み)

20: -1.27

No. 9591

伊豆箱根鉄道株式会社

修善寺駅1発行

(19)

駅-No 440101

領収書-No 87  
窓口-No 248

領 収 書

IZU未来 様

金額 ￥22,950円  
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2020年 1月28日  
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済





東京駅

現金出納社員



支 払 伝 票

令和2年 1月27日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥44,500円				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	<p>○宿泊費 1部屋¥8,900円×5名＝¥44,500円</p> <p>・ 宿泊先 東京都中央区日本橋本石町4-4-1 京王プレッソイン大手町 03-3241-0202</p> <p>・ 宿泊者 小長谷順二、杉山誠、青木靖、 下山祥二、間野みどり、計5名</p> <p>・ 地方議員研究会 政策能力向上研修 受講時 「少子高齢化時代の健康対策」 「公共経営の潮流」～幸福度を使った自治体経営～ 令和2年1月28日(火)開催 10:00～16:30</p>			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要請・陳情活動費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	京王プレッソイン大手町				
支 出 年 月 日	令和2年 1月27日				
支 払 番 号	20	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

20

# ご請求明細書

Amount Description

京王プレッソイン大手町  
TEL 03-3241-0202  
FAX 03-3241-0203

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。

客室番号 Room No.	お名前 Name Of the Guest	人数 Pers	ご利用日 Date
207	IZU未来 様	1	20.01.27 - 20.01.28(1泊)

日付 Date	摘要 Description	料金 Charges	お支払 Payment	備考 Remarks
01.27	チェックインデポ(現金)		CA 44,500	
01.27	室料	8,900		
01.27	室料(206)	8,900		
01.27	室料(209)	8,900		
01.27	室料(208)	8,900		
01.27	室料(212)	8,900		
小計 Sub Total		44,500	44,500	

(内消費税 Con.Tax ¥4,045)  
(標準税率 ¥44,500)  
(軽減税率 ¥0)

ご請求額 Balance Due	
ご返金額 Refund	

※「標準税率」は消費税率改定日前の売上明細は8%、  
改定日以降の売上明細は10%で計算しています。

ご署名  
Signature \_\_\_\_\_  
  
会社名  
Firm \_\_\_\_\_

発行No. 430133  
No. 202001270367 C  
発行日 2020.01.27  
509 CA 2  
京王プレッソイン大手町  
<https://www.presso-inn.com/otemachi/>  
(1/1)

## 領収書

Receipt

No. 202001270367 C  
2020.01.27

IZU未来 様

### ¥44,500

上記金額は、ご宿泊料金として領収いたしました。  
但、

(内消費税 Con.Tax ¥4,045)  
(標準税率 ¥44,500)  
(軽減税率 ¥0)



京王プレッソイン大手町  
〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町4-4-1  
TEL 03-3241-0202 FAX 03-3241-0203



令和元年度 伊豆市議会会派 (IZU未来) 視察行程表

団体名	静岡県伊豆市議会 会派 (IZU未来)		参加人数 6名 (男5・女1)	
行き先	神奈川県厚木市、東京都中央区		宿泊先	東京都内のホテル
年月日	曜日	行程		
1	1月27日	月	行程 修善寺駅 三島駅 小田原駅 本原木駅 (駅周辺にて昼食) 本原木駅南口 (公用車) 時刻 10:21発 10:56着 11:37着 12:34着 エクセルソーシャルカフェ 13:30着 14:00～16:00 16:30着 18:00着 東京(宿) 地方議員研究会研修を受講 東京駅 三島駅 修善寺駅 9:00発 9:45～16:30 16:45着 17:45着 18:42着 地方議員研究会研修 【お五郎殿比治時代の職制対策】 10:00～12:30 【公共施設の解説】 14:00～16:30	
2	1月28日	火		

※ 厚木市様のご厚意により厚木市役所とぼうさいの丘公園間の移動は厚木市公用車となります。

令和2年1月14日

会派調査研究視察・研修 行程表

IZU未来

実施日 令和2年 1月27日から 1月28日 2日間 神奈川県厚木市、東京都

1月27日	修善寺駅	10:21 発	伊豆箱根鉄道	520
	三島駅	10:58 着		
		11:21 発	6番線 JR新幹線こだま640号 (680+1760)	
	小田原駅	11:37 着	14	2440
		11:55 発	10番線 小田急 急行新宿行	470
	本厚木駅	12:34 着	3 昼食代各自	3430
	本厚木駅 南口	13:30 集合	エクシオールカフェ～	
視察	(公用車移動)	14:00～16:00	ぼうさいの丘公園	
	本厚木駅	16:35 発	3番線 小田急 快速急行新宿行	510
	新宿駅	17:29 着	3 (or 16:41発 町田乗換)	
		17:36 発	8番線 JR中央快速東京行	170
	神田駅	17:48 着	南口	680
		徒歩 5分		4110
宿泊	京王プレッソイン大手町		シングル×6室	
	03-3241-0202		中央区日本橋本石町4-4-1	
1月28日	朝食 各自	9:20 発	(無料朝食付き)	
		徒歩 8分		
研修	TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター		八重洲1-2-16 TGビル	
	10:00～12:30	14:00～16:30		
	東京駅	17:26 発	15番線 JR新幹線	(2310+1760)
	三島駅	18:19 着	5	4070
		18:35 発	伊豆箱根鉄道	520
	修善寺駅	19:12 着		4590
				<hr/>
				8700

(2960+4590=7550) (7550×6=)45,300+5,920=51,220

8700-(520+2440)-(4070+520)=1150 (1150×6=)6,900+940=7,840

(2960+470=3430) (8,700×6=) 52, 200 +(3430×2=) 6, 860 = 59, 060

\* 伊豆箱根、新幹線は切符手配、小田原⇄本厚木→新宿→神田、は現金支給(交通系IC 使ってください)

## 調査研究等報告書

2020 年 3 月 2 日

実施日時	2020年 1月 27日(月) 14時 00分 ~ 16時 00分
参加者氏名	波多野靖明 間野みどり 下山祥二 青木靖 小長谷順二 杉山誠
用務先	厚木市 ぼうさいの丘公園
対応者	厚木市市長室危機管理課課長 佐藤登氏他
目的・内容	大規模災害時の備えとして、伊豆市に不足している防災備蓄や消防・警察・自衛隊そして支援物資の受け入れ態勢など、これから備えなければならない施設や機能について、厚木市のぼうさいの丘公園を視察して参考となる事例を学んでいく。
成果・所感	<p>厚木市のぼうさいの丘公園は、面積9.4haの防災機能を備えた総合公園として、平成12年4月に開園、中心市街地から2キロ圏内にあり広域避難所として位置づけられている。</p> <p>この場所は東京農業大学の厚木キャンパスであったが、学部の一部移転に伴い市で買収し、平成7年1月に起きた阪神淡路大震災を受け、防災機能の強化を図る目的で平成9年から3年間かけて整備された。総事業費は161億円で用地費が135億円、公園整備費が26億円で、公園は国庫補助金を活用して整備したとのこと。</p> <p>公園敷地には、2万人が避難できる多目的広場や子供広場などと、公園外からの延焼を防ぐためのスプリンクラー、210基の非常用トイレ、井戸、非常用水栓、非常用発電機が整備され、さらに災害時には、現地対策本部、非常用通信施設、傷病者室、医務室としての機能を有するセンター施設があり、同施設内にある床面積960㎡の備蓄倉庫には非常食や組み立て式段ボールトイレなど、多種多様な資機材が大量に保管されていた。これらの資機材は、市内に多数ある避難所に置かれた備蓄庫の在庫の不足に応じて補給する体制がとられているとのこと。また、災害時には遮断弁が働いて300トンの飲料水を確保する耐震性貯水槽や、ヘリポートも整備されていた。</p> <p>防災機能以外では、普段から市民に親しまれ利用されやすいように整備されており、特に子供広場の上にある遊びの丘には豊富な遊具が備えられていた。</p>

今回の視察を通じて感じたのは、

十分な保存量があるように見えた厚木市でも、非常食の備蓄は3日分しかなく、その後は国の支援を想定しているとのことで、伊豆市の食糧備蓄量1.2日は明らかに足りないことを認識した。また、厚木市では国のプッシュ型支援などの受け入れは、ぼうさいの丘公園以外の場所に設定されているとのことだが、伊豆市には、大型トラックで搬送されてくる支援物資の受け入れ施設はない。

これらのことから、保管や受け入れのための防災倉庫の早期整備が求められる。

さらに大規模災害時には、消防・警察・自衛隊などの救援部隊の拠点となる場所が必要だが、やはり厚木市では、ぼうさいの丘公園とは別の場所に設定されており、また、仮設住宅の建設予定地にもなっていない。現地を見て意外だったのは、この場所が高低差のある丘陵地であることで、厚木市には他に適地があったのかもしれないが地形的な問題もあるようだ。

伊豆市のような人口規模で、広大な市域を有する条件の中では、それぞれの機能を分散させることは大変に非効率である。

中心部で一定の面積を有する平地に、必要な機能を持たせた、拠点となる防災公園の早期整備が望まれる。

調査研究等報告書

令和2年2月6日

実施日時	令和2年1月28日(火) 10時00分 ~ 12時30分
参加者氏名	小長谷順二、青木靖、杉山誠、三田忠男、間野みどり、下山祥二
用務先	TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター
対応者 (研修先講師等)	地方議員研究会 講師 永田潤子
目的・内容	<p>○地方議員研究会 政策能力向上研修 受講</p> <p>「少子高齢化時代の健康対策」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康寿命とソーシャルキャピタル</li> <li>・何歩あるけば、医療費削減?</li> <li>・自治体による健康政策の事例</li> <li>・タニタと組んだ健康づくりの取り組みから見えた政策のコツ</li> <li>・健康長寿社会、健康都市づくりとは</li> </ul>
成果・所感	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化問題は日本が世界のトップランナー、他国に事例は無い</li> <li>・課題解決には三つの目線を 政策+制度+人</li> <li>・超高齢化社会では、「健康な高齢化を目指す」地域づくりを</li> <li>・「健康まちづくり」は、場づくり+つながり+仕組み 三つがそろって社会的資源(ソーシャルキャピタル)になる</li> <li>・「健康」とは「病気ではない」ことではない 自立+経済(仕事)</li> <li>・子どもにとっても健康づくりは大切 経済格差が健康格差</li> <li>・新潟県三条市の事例、「歩きたくなる道を考える市民会議」 →歩道の整備+マルシェ+健康づくりボランティア→ヘルスリテラシー向上プロジェクト(～しないと～年寿命が縮むよ)</li> <li>・ヘルスリテラシーとは、健康についての 情報収集意欲、情報収集力、情報の理解、伝達、応用力 これを上げることが大事</li> <li>・効果のある政策にするには、効果が実証されたエビデンスに基づいた健康政策であることが大切+成果指し標を設定して、いかに成果を測定するかが大事(実態把握+～を～%にする、等)</li> </ul>

調査研究等報告書

令和2年2月6日

実施日時	令和2年1月28日（火） 14時00分 ～ 16時30分
参加者氏名	三田忠男、杉山誠、小長谷順二、青木靖、間野みどり、下山祥二
用務先	TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター
対応者	地方議員研究会 講師 永田潤子
目的・内容	<p>○地方議員研究会 政策能力向上研修 受講</p> <p>「公共経営の潮流」          ～幸福度を使った自治体経営～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 政策, 施策, 事務事業 の違い</li> <li>・ 箱もの政策からの脱却</li> <li>・ 幸福度指標ってなんだ？総合計画に使えるのか？</li> <li>・ 幸せリーグの挑戦</li> <li>・ 市民満足度等、各種指標と幸福度</li> <li>・ 事例紹介（瀧沢市、荒川区など）</li> </ul>
成果・所感	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 別添報告書参照</li> </ul>

令和 2年 2月 6日

## 会派 IZU 未来 研修調査報告書

下山 祥二

- 日 時 令和 2年 1月28(火) 14:00~16:30
- 場 所 東京都中央区 TKP 東京日本橋カンファレンスセンター
- 研修タイトル 【公営経営の潮流】
- 参加者 小長谷順二、青木靖、杉山誠、三田忠男、間野みどり、下山祥二

### 【研修目的】

研修を通して多くの知識を習得し、議員個々の資質向上を図り、今後の伊豆市のまちづくりの方向性を探り、議員活動に活かすことを目的とする

### 【研修内容】

公営経営の【公営】とは地域社会。【経営】とは ヒト、モノ、カネ、時間、情報を使って目的を達成すること。

今後の自治体経営を公共経営として捉えた上で、市民の幸福度、CS(満足度)の新潮流はどのような流れか、その先進事例等について受講した。

内容的には横文字も多く、聞き慣れない用語も多々あり、難解な部分もありましたが、当市における自治体改革も進め、市民が心地よく暮らせるまちづくりをめざし、市民の満足度をアップしていく行政改革の必要性を感じました。

### \* 大阪市の事業分析手法より学ぶ

- ・事業の現状をデーターで示し、市民に知らしめる
- ・事業の課題を、目的・運営形態・効率化の観点から課題を整理
- ・方向性としては改革に向けて、見直し・選択肢の提案・シミュレーションを行う
- ・今後の取組みはすぐに行えることや今後の検討事項をスケジュール化する
- ・ポイントとしては、上記の手法で市民を巻き込んだ議論＝市民と一緒に考えることによって市民も納得する
- ・当市でも頻繁に問われる説明責任、丁寧な住民説明が肝要であると再確認
- ・NPM(New Public Management)における行政運営は「最適な担い手」、「最適な組織単位」それは官民連携、民間委託を進め活用した
- 「最適なプロセス」、「情報公開」は公共経営により、行政改革は進んだがその結果、地域経営どうなったか検証すべきである

・参考: Reinventing Government

- ① 触媒としての行政 ~②……⑨~ ⑩市場志向の行政  
船を漕ぐ行政から舵を取る行政へ 市場を促進、活性化する行政へ

- ・幸福度を地域マネジメントに活用すべき、福度の議論は古くて新しい議論である
- ・人の幸福度は GDP だけでは測れない
- ・人にとっての幸福は GDP の拡大だけでは実現できないことを確認  
⇒ 今後の自治体運営の目指すところは何か考えるべきである
- ・住民は侵入盗の件数が多くても、知人が多くつながりがあると一般的に信頼感も OK
- ・幸福の実証研究で、ボランティア活動が多ければ多い程、生活満足度も高い
- ・最近のまちづくりの議論は、まちは使うものとして、まちづくりから→まちづかいへ、

\*青森県の滝沢市の先進事例から学ぶ

- ・公的な空間のなかに、市民の「居場所」をつくる動き(オープンカフェ、マルシェ、フリーマーケット)などがある
- ・滝沢市は自衛隊の駐屯地もあり豊かなまちではあるが、平成11年の人口は49,809人だったが、平成27年10月には、55,487人と人口増の自治体
- ・きっかけは、住民と行政のズレを首長が指摘し、住民主体での地域デザインを策定した。
- ・滝沢市議会は住民と行政の橋渡しが出来ている。

【まとめ】





住民は自分が住んでいるところを心地よくしたいという意識が高く、議会は住民の「翻訳者」にならなければならないというフレーズが心に重く響きました。  
伊豆市の個々の市民の幸福は千差万別であるが、住民と関わりながらつながりを持ち、滝沢市民の居場所づくりの動きである生活価値(まちなかハッピネス85項目)などを参考に、伊豆市独自のハッピネスを追求し、市民の幸福度アップを今後のまちづくり行政に提言していきたいと強く思った研修でした。

以上



支 払 伝 票

令和2年 3月10日

会 派 名	IZU未来	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥2,750円				
支 出 科 目	摘 要				
1 調 査 研 究 費	○「日本教育新聞」購読料 ・2020年3月、1カ月分 ・1か月分の金額 ¥2,750円				
2 研 修 費					
3 資 料 作 成 費					
4 資 料 購 入 費					
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費					
6 会 議 費					
7 広 報 費					
8 広 聴 費					
9 事 務 費					
10 人 件 費					
支 出 先	株式会社 日本教育新聞社				
支 出 年 月 日	令和2年 3月10日				
支 払 番 号	21	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

(2.1)

CVS 収納用 収入印紙 貼付欄	口座番号	001508196500									
	加入者名	日本教育新聞社									
金額	千	百	十	万	千	百	十	円			
				7	2	7	5	0			
振込先	銀行										
ご依頼人	おなまえ 527472 杉山 誠										
料	(消印(税込み) 円 日 附 印)										
備	料 円 日 附 印										
考	2.3.10 28085										

(ゆうちょ銀行)

(お客様控)

請求書

2020年 3月 5日

杉山 誠

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。  
下記の通りご請求申し上げます。

※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役社長 幹長

東京都港区白子 1-1-1  
電話 03 (3) 551-0008

《お支払い先》

- ・振替払込 00150-8-196500
- ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店  
普通預金 2835213
- ・口座名義 株式会社日本教育新聞社

合計請求額	2,750 円	読者コード	59-527472	請求書番号	0004305085
-------	---------	-------	-----------	-------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品名	部数	期間	金額	備考
前回請求額				円	
今回入金額				円	
差引繰越額				円	
今回請求額				円	
合計請求額	日本教育新聞	1部	1ヶ月分	2,750 円	2020/03-2020/03